

動物実験に関する自己点検・評価報告書

愛媛大学

令和 6 年 12 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果
☒ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 ☐ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
愛媛大学動物実験規則 愛媛大学動物実験委員会規程 愛媛大学附属学校園等における動物の飼育に関する取扱い
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する）
環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、機関内規程が適正に定められている。 また、令和5年度外部検証の検証結果に従い、大学内で飼養する哺乳類、鳥類又は爬虫類に属する動物は愛媛大学動物実験規則を適用することを目的とした改正を行い、附属学校園等において、生態の観察を目的とした哺乳類、鳥類又は爬虫類の飼育については、規則第35条（雑則）に基づき、「愛媛大学附属学校園等における動物の飼育に関する取扱い」を定めた。
4) 改善の方針
該当なし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果
☒ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 ☐ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料
愛媛大学動物実験規則 愛媛大学動物実験委員会規程 令和5年度動物実験委員会委員名簿 令和6年度動物実験委員会委員名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する）
飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験委員会が置かれ適正に運営されている。また、令和5年度外部検証の検証結果に従い、動物実験委員会委員が自ら動物実験責任者となる場合に各号委員に欠員がでないよう、複数名で構成することを目的とした愛媛大学動物実験委員会規程の改正を行っ

た。
4) 改善の方針 該当なし

3. 動物実験の実施体制
(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 愛媛大学動物実験規則 愛媛大学動物実験委員会規程 令和5年度動物実験委員会委員名簿 動物実験施設利用手順 愛媛大学学術支援センター医科学研究支援部門動物実験施設利用内規 飼養保管施設チェックシート 動物実験計画変更・追加申請書 講座飼育室におけるマウス・ラット飼養保管操作マニュアル 実験動物飼養保管報告書(管理者への報告用様式) 実験動物飼養保管記録簿(教室等での保存用様式) 実験室設置承認申請書 飼養保管施設設置承認申請書 施設等(飼養保管施設・動物実験室)の変更・廃止届 継続申請手続き 愛媛大学動物実験組織体制図 実験室チェックシート 入退室記録 点検記録 愛媛大学附属学校園等における動物の飼育に関する取扱い 動物飼育届出書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する) 動物実験の実施に必要な動物実験規則等および申請書類等が適切に定められている。また、令和5年度外部検証の検証結果に従い、年度ごとの実験結果並びに経過を把握することを目的として、継続申請時の様式の改正を行った。
4) 改善の方針

該当なし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- ☒ 該当する動物実験の実施体制が定められている。
- ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められていない。
- ☐ 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

愛媛大学遺伝子組換え実験安全管理規程
愛媛大学大学院医学系研究科等研究用微生物安全管理規程
愛媛大学大学院農学研究科等研究用微生物安全管理規程
愛媛大学先端研究院等（城北地区）研究用微生物安全管理規程
動物実験施設利用手順
講座飼育室におけるマウス・ラット飼養保管操作マニュアル
発がん物質等危険物質を用いた動物実験に関するガイドライン
愛媛大学学術支援センター医科学研究支援部門動物実験施設マウス及びラットの搬入要領
愛媛大学医学部及び大学院医学系研究科毒物及び劇物の取扱要領
安全管理に注意を要する動物実験実施マニュアル
学生実習中にケガした場合の行動フロー

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する）

令和5年度外部検証時の指導に従い、重信地区の現存の安全管理に関する規程等を全学に適用することを目的として、動物実験委員会において「安全管理に注意を要する動物実験実施マニュアル」を策定し、愛媛大学における安全管理に注意を要する全学動物実験、遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等に関する規程・要領を適切に定めた。また、「学生実習中にケガした場合の行動フロー」を策定し、さらに、遺伝子組換え実験の表示についても法令に適合した表示となるよう、遺伝子組換え実験安全委員会の協力のもと見直しを行った。

4) 改善の方針

該当なし

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。

☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 飼養保管施設設置承認申請書 飼養保管施設チェックシート 講座飼育室におけるマウス・ラット飼養保管操作マニュアル 動物実験委員会議事録（飼養保管施設管理者の変更届関係） 飼養保管施設設置承認一覧表 実験室設置承認一覧表 愛媛大学動物実験規則 実験動物飼養保管報告書（管理者への報告用様式） 実験動物飼養保管記録簿（教室等での保存用様式） 実験室チェックシート 入退室記録 点検記録 愛媛大学附属学校園等における動物の飼育に関する取扱い 動物飼育届出書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する） 飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程等に定められており、確認に必要な各種書式等も適正に定められている。また、令和5年度外部検証の検証結果に従い、日常的に実質的な活動ができる者が実験動物の飼養保管者を担うよう変更を行った。
4) 改善の方針 該当なし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

前述のごとく、附属学校園等において、生態の観察を目的とした哺乳類、鳥類又は爬虫類の飼育について「愛媛大学附属学校園等における動物の飼育に関する取扱い」を定めた。それに伴い、附属学校園等での動物の飼育状況等の調査を実施した。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 愛媛大学動物実験規則 愛媛大学動物実験委員会規程 令和 5 年度動物実験委員会議事録 令和 5 年度自己点検・評価報告書 (本冊子・資料・HP 公開情報) Moodle コース「2023・動物実験に関する教育訓練」 動物実験教育訓練受講者名簿 令和 5 年度に承認された動物実験計画書 飼養保管施設設置承認一覧表 実験室設置承認一覧表 動物実験中止・終了報告書 愛媛大学動物実験組織体制図
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する) 愛媛大学の動物実験規則及び動物実験委員会規程に基づき、学長の諮問機関として委員会を開催し、関連事項に関して審議した。
4) 改善の方針 該当なし

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 愛媛大学動物実験規則 愛媛大学動物実験委員会規程 令和 5 年度に承認された動物実験計画書

令和 5 年度動物実験委員会議事録 令和 5 年度動物実験委員会委員名簿 動物実験中止・終了報告書 令和 5 年度動物実験施設年報 動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する） 動物実験計画書を審査し、学長の承認を得ると共に、動物実験中止・終了報告書と動物実験の自己点検票により動物実験の実施状況を把握した。
4) 改善の方針 該当なし

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況
（当該実験が安全に実施されているか？）

1) 評価結果 ☒ 該当する動物実験が適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料（安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする） 遺伝子組換え実験安全委員会承認一覧表 遺伝子組換え実験安全委員会承認書 発がん物質等危険物質を用いた実験動物に関するガイドライン 動物実験施設利用手順 講座飼育室におけるマウス・ラット飼養保管操作マニュアル 動物実験施設利用者講習会スライド 実験動物飼養保管状況の自己点検票 安全管理に注意を要する動物実験計画一覧 安全管理に注意を要する動物実験実施マニュアル 愛媛大学大学院医学系研究科等研究用微生物安全管理規程 愛媛大学大学院農学研究科等研究用微生物安全管理規程 愛媛大学先端研究院等（城北地区）研究用微生物安全管理規程 愛媛大学医学部及び大学院医学系研究科毒物及び劇物の取扱要領 学生実習中にケガした場合の行動フロー 愛媛大学動物実験施設災害時対応マニュアル 愛媛大学災害対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する）

安全管理上の事故等の報告はなく、動物実験が安全に実施されている。
4) 改善の方針 該当なし

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 愛媛大学学術支援センター医科学研究支援部門動物実験施設利用内規 動物実験施設利用手順 講座飼育室におけるマウス・ラット飼養保管操作マニュアル 実験動物飼養保管報告書 (管理者への報告用様式) 実験動物の使用数 (処置数+年度末の飼養匹数) 実験動物飼養保管状況の自己点検票 動物実験施設災害時対応マニュアル 微生物モニタリング記録 入退室記録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する) 飼養保管は、「動物実験施設利用内規」や「飼養保管操作マニュアル」等に則って適切に実施されている。また、令和5年度外部検証の検証結果に従い、飼養保管基準に則した具体的な飼養保管方法等を「講座飼育室におけるマウス・ラット飼養保管操作マニュアル」に追記し、動物実験関係者に周知を行った。
4) 改善の方針 該当なし

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果 ☐ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
--

2) 自己点検の対象とした資料 飼養保管施設設置承認申請書 飼養保管施設チェックシート 施設等（飼養保管施設・動物実験室）の変更・廃止届 飼養保管施設設置承認一覧表 動物実験施設点検記録 実験動物飼養保管状況の自己点検票 点検記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する） 施設の設置時に動物実験規則が求める設置基準を満たしていることを委員会が確認しており、実験動物飼養保管状況の自己点検票を毎年提出している。空調・配管設備等の老朽化の問題があるものの、都度メンテナンスを行っており、概ね適正に維持管理されている事を把握している。しかしながら一部の飼養保管施設で修理を必要とする設備があるため、今後予算措置等を検討する必要がある。
4) 改善の方針 該当なし

6. 教育訓練の実施状況

（実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験教育訓練受講者名簿 Moodle コース「2023-動物実験に関する教育訓練」 教育訓練（英語版）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する） 実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練が適正に実施されている。また、令和5年度外部検証時の指導に従い、英語版の教育訓練の教材を作成した。
4) 改善の方針 該当なし

7. 自己点検・評価、情報公開

（基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に実施されている。
--

☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験に関する現況報告書 令和5年度自己点検・評価報告書（本冊子・資料・HP 公開情報） 動物実験の自己点検票 実験動物飼養保管状況の自己点検票 愛媛大学における動物実験に関する検証結果報告書（令和5年度外部検証）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する） 自己点検・評価と関連事項および外部検証結果報告書の情報公開として、愛媛大学学術支援センターホームページの動物実験施設（ https://www.adres.ehime-u.ac.jp/bumon/04/post-6.html ）に公開している。
4) 改善の方針 該当なし

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

令和5年度外部検証の検証結果に従い、令和6年度から実験動物管理者が実験動物管理者研修会等（公益社団法人日本実験動物学会が主催）を受講できるよう費用負担について検討を行った。
--